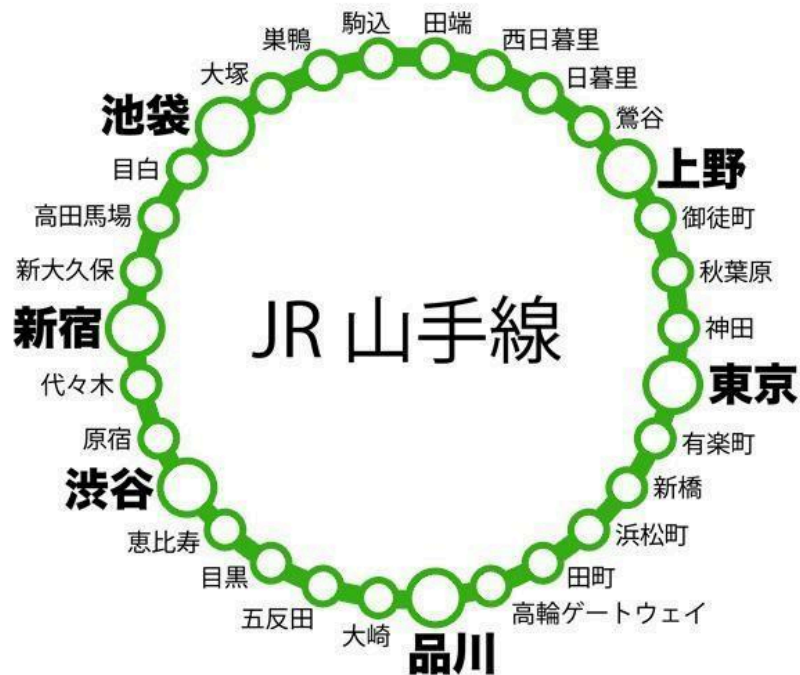


テーマ:山手線

動画リンク:https://youtu.be/ok_d3vqo5ll



山手線

この動画では、日本の首都である東京で、もっとも有名な路線「山手線」と各駅の街の雰囲気や観光スポットなどをまとめました。

「山手線」を学びながら、日本語を勉強しましょう。

この動画は、前半はゆっくりのスピードで漢字にはふりがながついていますが、後半は、スピードが速く(+20%)なり、漢字にふりがなはありません。学習にお役立てください。

■山手線とは



昔は「やまてせん」と読まれていたこともありますが、今は「やまのてせん」で統一されています。山手線は、東京の中心を一周するような環状線の路線です。

山手線は、東日本旅客鉄道(JR東日本)が運営する鉄道路線です。

山手線の開業は1885年です。

当時は旅客線ではなく、地方に資材を運ぶための貨物輸送列車として運行していました。その後、少しずつ路線が敷かれ、現在のような環状路線が形成されたのは1925年のことです。少し前まで29駅でしたが、2020年に「高輪ゲートウェイ」が追加されて、30駅になりました。駅から駅までだいたい2分程度で、山手線を一周する距離は34.5kmです。

1時間くらい乗っていると元の駅まで戻ってくることができます。

■各駅の紹介



山手線の起点を品川駅とすることが多いため、品川駅から始めます。

それでは、東京でもっとも人が集まるエリアである山手線を一周する旅を始めましょう！

■ 1. 品川



「しながわ」と読みます。

品川駅は1872年に作られた港区にある駅です。

品川駅は品川区にあると思っている人もいますが、品川駅がある場所は実は港区です。

1日の利用者数は、250,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第5位です。

しながわ水族館、御殿山庭園、マクセルアクアパーク品川、日本科学未来館などがあります。

神社は、品川神社という有名な神社があります。品川神社は、1187年に作られました。祈願成就の神様として親しまれています。「祈願成就」とは、目標や願望が実現することを意味します。

■■ 2. 大崎



「おおさき」と読みます。

大崎駅は1901年に作られた品川区にある駅です。

1日の利用者数は、118,000人です。

山手線の中では 1日の利用者数、第10位です。

大崎駅は「オフィス街」です。

大崎駅の近くには、コンビニ大手の「ローソン」、POSシステムのシェアが世界トップの「東芝テック」、モスバーガーの「モスフードサービス」、ハローキティで有名な「サンリオ」、グローバル市場でニッチトップを目指す「日本製鋼所」など、多くの大きな会社があります。

居木神社やゲートシティ大崎などがありますが、まだまだこれから発展するエリアということもあり、観光名所は少ないかもしれません。

食事をするならとなりの駅である五反田まで移動したほうがたくさんのお店があり選びやすいと思います。

■■ 3. 五反田



「ごたんだ」と読みます。

五反田駅は1911年に作られた品川区にある駅です。

1日の利用者数は、103,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第15位です。

五反田と聞くと「夜の繁華街」とイメージする人が多いようです。

「繁華街」というのは、さまざまなお店があり、人がたくさん集まるエリアのことです。

五反田といえばおいしい飲食店がたくさんあることで知られています。

ここでいくつか五反田のおすすめ飲食店を紹介します。

・酒肴あおもん(しゅこうあおもん)

酒肴あおもんはアジやサバ、イワシなどの青魚をメインとした料理がとて美味しい居酒屋さんです。少し分かりづらい場所にお店がありますが、いつもたくさんのお客さんがいます。

・東京食堂 五反田桜小路

洋食系の肉メニューがとて美味しい酒場がここ、五反田桜小路。「肉が食べたい」と思ったら、このお店に行くことをおすすめします。

煮込みやハンバーグなどのメニューは鉄板に乗せて提供してくれるため、見るだけでおいしい気分になります。

・西安飯荘(せいあんはんそう)

五反田で辛い物が食べなくなったら、本格的な四川料理を味わえる「刀削麺 西安飯荘」をおすすめします。

刀削麺が看板メニューで、担々麺やチャーシュー麺などたくさんの種類から選ぶことができます。太めに削られた麺はもちもちとした食感でとてもおいしいです。

・五反田馬ブル(ごたんだばぶる)

こちらは珍しい馬肉料理メインの居酒屋です。

馬肉の本場といえば熊本県です。このお店で使用する馬肉は、熊本県から直送されているため、新鮮で安全に提供されています。馬肉ステーキなどがおすすめです。

・グリルエフ

グリルエフは、五反田駅前の細い道を入ったところにある日本の昭和時代を感じることができるレストランです。1950年(昭和25年)に創業した老舗の洋食店で、建物も当時と同じだそうです。おすすめメニューはハヤシライスです。

・おにやんま五反田本店

五反田でうどんといえば、立ち食いうどん屋「おにやんま」です。ちなみに、「おにやんま」とはトンボの一種です。

2階の麺を作る部屋で作った讃岐うどんを使っています。入り口の左手に券売機がありますので、食券を買って入ります。五反田ではとても有名なお店です。

■■ 4. 目黒



「めぐろ」と読みます。

目黒駅は1885年に作られた品川区にある駅です。

目黒という駅名から目黒区にあると思う人もいるかもしれませんが、目黒駅は品川区にあります。

1日の利用者数は、84,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第17位です。

東京の桜の名所である目黒川は落ち着いた雰囲気の特徴で、おしゃれなお店が多いことでも知られています。目黒川沿いを歩きながらの買い物、カフェ巡りなどが楽しめます。

目黒にあるは館内の飾り付けがとてもきれいです。東京都指定有形文化財である百段階段も見どころです。ちょっと変わったスポットがお好みの人には目黒寄生虫館も人気があります。

■■ 5. 恵比寿



「えびす」と読みます。

恵比寿駅は1901年に作られた渋谷区にある駅です。

1日の利用者数は、113,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第13位です。

恵比寿駅から動く歩道である恵比寿スカイウォークに乗って進むと、大型複合施設である恵比寿ガーデンプレイス、そしてYEBISU BREWERY TOKYO(旧エビスビール記念館)が見えてきます。ガーデンプレイス内の中にあるお城のような建物に入っているのはジョエル・ロブションです。洗練されたおしゃれなレストランが多く、豊かな時間を過ごせます。

その他、山種美術館、東京都写真美術館、渋谷氷川神社、中目黒公園、旧朝倉家住宅、写真集食堂 めぐたま、目黒川の桜並木、Onigily Cafe(オニギリー カフェ)などがあります。

■■ 6. 渋谷



「しぶや」と読みます。

渋谷駅は1885年に作られた渋谷区にある駅です。

1日の利用者数は、300,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第4位です。

世界的にも有名なスクランブル交差点は渋谷駅前にあります。

昔から観光客が多く活気に満ちていた渋谷ですが、近年の大規模な再開発によってさらに注目が集まっています。

2012年に渋谷ヒカリエが開業し、2018年には渋谷ストリーム、2019年に渋谷スクランブルスクエアや渋谷フクラスなど、続々と新しい施設が誕生しました。2023年11月にはShibuya Sakura Stageも開業しました。

その他、宮下公園、渋谷パルコ、ハチ公像、渋谷109、渋谷センター街、コスモプラネタリウム渋谷、鍋島松濤公園などがあります。

特に最近は多くの外国人がレコードを求めて渋谷に遊びに来てくれるそうです。

渋谷には40を超えるレコードショップがあり、中でも、センター街のタワーレコードやSHIBUYA109の6階にあるレコファンなどは有名です。

■■ 7. 原宿



「はらじゆく」と読みます。

原宿駅は1906年に作られた渋谷区にある駅です。

1日の利用者数は、58,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第21位です。

原宿駅を降りてすぐの竹下通りは、海外からの観光客も多く集まるスポットです。

若者向けのファッション、雑貨のお店でにぎわっており、日本の「カワイイ文化」の発信地としても知られています。

他にも、長く愛され続けてきたラフォーレ原宿、2020年開業のWITH HARAJUKUなど有名な商業施設があります。

一方で、都心部にありながら70万平方メートルもある敷地にある明治神宮、大型イベントが多く開催されている代々木公園などもあり、多彩な魅力であふれたスポットでもあります。

その他、表参道ヒルズ、竹下通り、ポケモンセンターシブヤ、表参道うかい亭、太田記念美術館などがあります。

■■ 8. 代々木



「よよぎ」と読みます。

代々木駅は1906年に作られた渋谷区にある駅です。

1日の利用者数は、51,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第23位です。

代々木の観光スポットは、国立能楽堂、代々木八幡宮、プーク人形劇場などがあります。

グルメでは、とんかつの超有名店「王ろじ」があります。このお店は「とんかつ発祥の店」とも言われています。とんかつとは、スライスした豚肉に小麦粉・溶き卵・パン粉を付けて油で揚げた日本料理です。店名の「王ろじ」とは、路地の王様を意味しています。

■■ 9. 新宿



「しんじゅく」と読みます。

新宿駅は1885年に作られた新宿区と渋谷区にある駅です。

新宿駅はとても大きく、新宿駅の北側は新宿区ですが、甲州街道より南側は渋谷区に位置しています。

1日の利用者数は、602,500人で、鉄道の駅の利用者数では山手線の中ではもちろんのこと、世界一です。

新宿は日本一の繁華街と呼ばれることも多く、百貨店、家電店、映画館などの商業施設が数多く集まります。

東口側と西口側で雰囲気は違い、東口側は店舗が多くにぎやか、西口側はオフィスが多く比較的落ち着いています。東口には歌舞伎町があり、西口は、少し歩くと東京都庁があります。

超高層ビルが立ち並び近代的な風景が広がる一方、新宿ゴールデン街、思い出横丁などディープな飲み屋街もあり、レトロなスポットとしても人気を集めています。

その他、新宿御苑、花園神社、新宿ゴールデン街、歌舞伎町、Samurai Museum、新宿天然温泉 テルマー湯、末廣亭、東京都庁などがあります。

特に、「ウエルシア」というドラッグストアの「O-GUARD新宿店」には、毎日たくさんの外国人が来店します。

ウエルシアO-GUARD新宿店は24時間365日開いていて、医薬品、化粧品、お菓子、弁当、惣菜、飲料、酒など何でも買うことができます。

なんと、このお店の前を1日6万人の人が通るそうです。

ウエルシアO-GUARD新宿店は、新宿駅西口に続く大通りと青梅街道が交差する交差点にある複合ビル「オーガード新宿」の1階と2階にあります。

東京の新宿を訪れたときは、是非ここに立ち寄って、お土産のお菓子や化粧品などを探して楽しんでください。

■■ 10. 新大久保



「しんおおくぼ」と読みます。

新大久保駅は1914年に作られた新宿区にある駅です。

1日に43,500人が利用しています。

山手線の中では1日の利用者数、第25位です。

昔、この地域には「大久保村」という村がありました。

山手線ではありませんが、総武線という別の路線に「大久保」という駅があります。新大久保駅と大久保駅は400mほどしか離れていません。

大久保駅が作られた19年後に新大久保駅が作られました。

駅前で交差する大久保通り沿いに広がる「コリアンタウン(韓国人街)」への観光客で、平日でも休日でもいつもたくさんの方がいます。

修学旅行の生徒の姿もたくさん見かけます。

昔、この場所には、韓国人向けの食料品店などが集まっていた地域でした。

その後、韓流ブームやK-POPの流行などが原因で、観光客向けのグッズショップや飲食店などがたくさんできるようになりました。

駅周辺には多くの日本語学校があります。

今では韓国人だけではなく、中国や東南アジア系やイスラム系の外国人も多いです。

そのため、日本では手軽に海外旅行気分が味わえるエリアとして大変人気なエリアになっています。

新宿から近いので、新宿を訪れる日に歩いて新大久保まで行くこともいいかもしれません。

日本にいながら、コリアンタウンで韓国を感じることができますし、韓国が好きな日本人がたくさんいる場所を歩くことはおもしろい体験かもしれません。

■■11. 高田馬場



「たかだのばば」と読みます。

どの漢字に「の」が含まれているのかは、あまり深く考えないようにして「たかだのばば」と覚えてください。

高田馬場駅は1910年に作られた新宿区にある駅です。

1日に167,000人が利用します。

山手線の中では1日の利用者数、第8位です。

高田馬場といえば「学生の街」「とんかつの聖地」で有名です。

名門早稲田大学をはじめとして周囲に数多くの学校があり、住民の平均年齢も若いことが特徴です。

住民の平均年齢が若いことから、安くてボリュームのある飲食店や娯楽施設が充実しています。スーパーも多く、食料や生活必需品の購入に事欠きません。

特に有名なのが、マンガの神様「手塚治虫」とゆかりの深い街だということです。

また、高田馬場は映画でも独自のカルチャーを築いています。その象徴が、名画座「早稲田松竹」があることです。

「名画座」とは、主に公開を終えた作品や、過去に上映された作品をメインに上映する映画館のことをいいます。

その他、居酒屋が充実していたり、伝説のゲーセンとされる「ミカド」、フクロウカフェ、卓球、ビリヤード場があったりと盛りだくさんです。

ランチでグルメが楽しめるのはもちろんのこと、夜までたっぷり遊べる場所なんですよ！

アニメ「鉄腕アトム」をご存知ですか？

主人公のアトムは東京・高田馬場にある科学省で誕生したという設定になっています。

加えて、番組制作を手掛けたアニメーション会社「手塚プロダクション」が高田馬場に事務所を置いていること。

これらの理由から、JR山手線高田馬場駅では発車メロディーに『鉄腕アトム』の主題曲が使用されています。

■■12.目白



「めじろ」と読みます。

目白駅は1885年に作られた豊島区にある駅です。

1日に30,000人が利用します。

山手線の中では1日の利用者数、第28位です。

目白は豊島区の北部に位置しており、新宿と池袋のちょうど中間地点くらいにあります。街には一戸建てや規模が小さめのマンションが多く、落ち着いた雰囲気です。

目白の観光スポットといえば、浅間神社と目白庭園だと思います。

・浅間神社

浅間神社には、1862年に築いた直径約21メートル、高さ約8メートルの富士塚があります。富士講のひとつ、長崎村の「月三講」が、富士山から運んだ溶岩を使い、富士山の五合目以上を真似して作られたといわれています。

・目白庭園

目白庭園は、伝統的な日本庭園です。

都会にもかかわらず庭園の中は外の喧騒を忘れられる静けさです。

四季折々の木や花を見ることができます。

また、庭園内には池があり美しい水面を眺めながら旅の疲れを癒してくれます。

目白庭園は無料で誰でも自然を堪能し、リラックスできるのでおすすめのスポットです。

■■13.池袋



「いけぶくろ」と読みます。

池袋駅は1903年に作られた豊島区にある駅です。

1日に460,000人が利用します。

山手線の中では1日の利用者数、第2位です。

池袋は「埼玉県民にとっての東京」「サブカルチャーの聖地」と言われることもあります。

・サンシャイン水族館

サンシャイン水族館は、東京都豊島区東池袋のサンシャインシティ ワールドインポートマート内にある水族館です。

「天空のオアシス」をコンセプトに、空・光・水・緑に満ちた空間で、生き物たちがいきいきと暮らしています。

驚きや発見をもたらすエンターテインメント性の中に、心安らぐ癒しがたくさんある、都会の非日常空間が広がります。

・雑司が谷旧宣教師館

美しい日本の景色を感じたいなら、「雑司が谷旧宣教師館」へ行きましょう。

米国人宣教師、マッケーレブの家として明治40年に建造されました。

今も当時の姿を残し、豊島区に現存する一番古い木造洋風建築です。

館内にはマッケーレブの活動を伝える資料が展示され、四季折々の景観を見せる庭園もあります。

・ポケモンセンターメガトウキョー

「ポケモンセンター」は、ゲームソフト・カードゲームにバリエーション豊かなオリジナル商品はもちろん、ポケモンファンにうれしいサービスやキャンペーンもいっぱい、ポケモンオフィシャルショップです。

ポケモンセンターメガトウキョーは、最大規模のポケモンセンターの旗艦店です。

旗艦店とは、たくさんある店舗の中でもっとも大事なお店という意味です。

■14.大塚



「おおつか」と読みます。

大塚駅は1903年に作られた豊島区にある駅です。

1日に48,000人が利用します。

山手線の中では1日の利用者数、第24位です。

大塚駅は、山手線の中で路面電車に乗り換えられる唯一の駅です。

付近には、日本酒居酒屋の名店が多いことで有名です。

都電荒川線に乗り換えて、東京の下町を散歩するのもいいかもしれません。

天祖神社、東京大塚のれん街、大塚台公園、子安天満宮菅原神社などが見どころです。

■■15. 巣鴨



「すがも」と読みます。

巣鴨駅は1903年に作られた豊島区にある駅です。

1日に63,500人が利用します。

山手線の中では1日の利用者数、第20位です。

巣鴨は「高齢者の原宿」と言われることもあります。

これは、高齢者にとっての巣鴨は、若者にとっての原宿のようなものであるという意味です。

巣鴨といえば「巣鴨地蔵通り商店街」が有名です。

和菓子のお店やおいしくて安い定食屋なども数多くあり、20代～40代の人たちでも十分に楽しむことができます。

とげめき地蔵で有名な高岩寺があるため、和菓子とお寺の観光を1セットで楽しみたい人に巣鴨はとてもおすすめです。

和菓子は特に「みずの」というお店の塩大福が有名です。

みずのは、元祖塩大福・塩大福発祥の店とされています。

その他、伝統的な日本庭園で有名な六義園や日本で最も古い東洋学の研究図書館「東洋文庫ミュージアム」などがあります。

■■16.駒込



「こまごめ」と読みます。

駒込駅は1910年に作られた豊島区にある駅です。

1日に41,000人が利用します。

山手線の中では1日の利用者数、第26位です。

山手線の中ではあまり人気がないとされている人もいますが、駒込駅周辺はのんびりと散歩するには最適なエリアです。

駒込駅周辺は、神社や公園、庭園などがたくさんあります。

染井吉野桜記念公園、駒込公園、駒込日枝神社、大國神社、妙義神社、旧古河庭園などがあります。

■■17.田端



「たばた」と読みます。

田端駅は1896年に作られた北区にある駅です。

1日に37,000人が利用します。

山手線の中では1日の利用者数、第27位です。

田端駅から500mほどのところに「千歳湯」という銭湯があります。

銭湯の壁には富士山などの大きな絵が描かれているものですが、千歳湯のペンキ絵は実に見事だと評判です。

とてもきれいな千歳湯のペンキ絵は若い女性銭湯絵師によるものだそうです。

また、千歳湯のお湯は井戸水を使っているため「肌あたりのよい湯」だと利用者からはとても人気です。

「肌あたり」とは湯が肌に触れたときの感触という意味です。

田端駅周辺をのんびり散歩したあとは、千歳湯で身体も心も温めてから食事に出かけたり、ホテルに戻るのもいいかもしれません。

その他、あらかわ遊園、平塚神社、都電おもいで広場(荒川車庫)、東覚寺、与楽寺、赤紙仁王尊、都立尾久の原公園、田端文士村記念館などがあります。

■18.西日暮里



「にしにっぽり」と読みます。

西日暮里駅は1969年に作られた荒川区にある駅です。

1日に84,000人が利用します。

山手線の中では1日の利用者数、第18位です。

西日暮里駅の近くにはいくつかの観光スポットがありますが、その中から3つ紹介します。

・森鷗外記念館

森鷗外は明治時代(1868～1912年)に活躍した小説家です。

日本では有名な人物です。

文京区立森鷗外記念館は、森鷗外の旧居跡地に建てられた記念博物館。

鷗外の遺品・関連資料の収蔵・整理・展示を図り、「文字との出会いだけでなく、文学と人と街とが広く交流する場」となることを目指して2012年に開館しました。

・あめ細工 吉原

あめ細工 吉原 / AMEZAIKU YOSHIHARA は、東京都文京区にある常設路面店の日本伝統飴細工専門店です。

飴細工の実演販売や飴細工体験会などが開催されています。

・朝倉彫塑館

朝倉彫塑館は朝倉文夫のアトリエと住居だった建物です。

朝倉は東京美術学校を卒業した1907年、24歳の時にここ谷中の地にアトリエと住居を構えました。

当初は小さなものでしたが、その後、増改築を繰り返し、1928年から7年の歳月をかけて手を入れたものが現在の朝倉彫塑館です。

■■19.日暮里



「につぼり」と読みます。

日暮里駅は1905年に作られた荒川区にある駅です。

1日に93,000人が利用します。

山手線の中では1日の利用者数、第16位です。

日暮里駅から成田空港第2ビルまでは「成田スカイライナー」で最短36分です。

その先の成田空港駅まではおよそ40分です。

日暮里といえば谷中銀座商店街です。

「すずき」のメンチカツは絶品ですし「タやけだんだん」と呼ばれる階段からは美しい夕焼けを眺めることができます。

多くの日本人が昔を懐かしむ商店街。

それが谷中銀座商店街です。

その他にも、日暮里周辺には根津神社の千本鳥居、谷中霊園の桜、経王寺、日暮里繊維街、ひみつ堂のかき氷などが有名です。

根津神社の千本鳥居は特におすすめです。

千本鳥居といえば、京都の伏見稲荷大社が有名ですが、東京の根津神社にも千本鳥居があることを知っている人は多くないかもしれません。

根津神社の境内の中にある乙女稲荷神社の両側に鳥居が並んでいます。

北から南に通り返けると邪気が払われるといわれており、都内とは思えないような厳かな雰囲気になり心が洗われます。

一般的に稲荷神社に願い事が叶ったお礼として、鳥居を奉納していました。

それが現在のような連なりになり、それぞれ鳥居の一つ一つには鳥居を奉納した方の願いが込められています。

ちなみに一つ10万円ほどで建てられるそうです。

■■20.鶯谷



「うぐいすだに」と読みます。

鶯谷駅は1912年に作られた台東区にある駅です。

1日の利用者数としては、高輪ゲートウェイ駅の9,250人に次いで21,000人と山手線で2番目に少ないです。

山手線の中では1日の利用者数、第29位です。

観光名所としては東京・江戸の園芸文化の面影を感じさせる、俳人・正岡子規が過ごした町家の庭園で、東京都指定史跡にも指定されている「子規庵(しきあん)」や真源寺、書道博物館、小野照崎神社などがあります。

また、鶯谷はグルメも豊富で、ラーメン長山、中華そば 七麩鳥、麵処 晴、江戸前煮干中華そば きみはん 総本店、焼き肉の鶯谷園、和菓子なら、お餅と日本茶の専門店 月光、食堂酒場「信濃路」などが有名です。

■■21.上野



「うえの」と読みます。

上野駅は1883年に作られた台東区にある駅です。

1日の利用者数は、148,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第9位です。

上野には美術館、博物館が数多くあり、文化・芸術を楽しむ観光にはうってつけの地域です。

例えば国立西洋美術館はル・コルビュジエの建築作品のひとつとして世界遺産にも登録されています。

140年以上の歴史がある上野動物園も変わらぬ人気で、2023年6月に2歳になった双子のジャイアントパンダ、シャオシャオとレイレイも注目を集めています。

また、独特の雑多な雰囲気の魅力な商店街のアメ横(アメヤ横丁)があり、食品、衣料品、雑貨などのお店が400店舗以上も並びます。

特に外国人におすすめのお店は「二木の菓子」です。

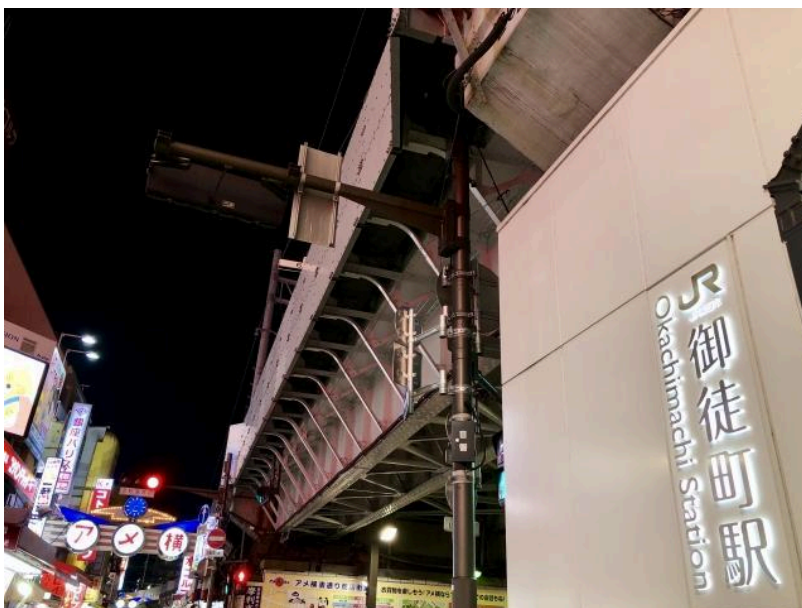
免税対応店ですし、とにかく日本のお菓子がたくさんあり、見ているだけでもおもしろいです。

お土産をこの店で買うのもいいと思います。

アメ横と動物園以外では、上野東照宮や上野恩賜公園などが観光名所として人気が高いです。

上野は、美術館や博物館がとても多い地域で、東京美術館、東京国立博物館、上野の森美術館、国立西洋美術館、国立科学博物館などがあります。

■■22.御徒町



「おかちまち」と読みます。

御徒町駅は1925年に作られた台東区にある駅です。

1日の利用者数は、56,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第22位です。

アメ横は御徒町から上野にかけてある通りなので、御徒町駅からでもアメ横に入ることができます。

御徒町といえば「宝石の街」です。宝石の街として知られる御徒町には、「ガーネット通り」「ダイヤモンド通り」「ひすい通り」「エメラルド通り」「ルビー通り」「サファイア通り」など宝石の名前がついた通りも多数存在しています。

こうした通りの名前がついているところは、御徒町の中でも特に宝石関連店が多い「ジュエリータウン」と呼ばれるエリアとなっています。

その他、御徒町駅の周辺の観光スポットとしては、ドン・キホーテのような何でも屋「多慶屋」や湯島天満宮、松坂屋上野店、下町風俗資料館、吉池、おかず横丁（鳥越本通商盛会）、燕湯などが有名です。

■■23.秋葉原



「あきはばら」と読みます。

秋葉原駅は1925年に作られた千代田区にある駅です。

1日の利用者数は、191,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第7位です。

秋葉原といえば電気街です。

巨大な電気街としてはもちろん、ゲーム、アニメといったサブカルチャーの聖地です。

秋葉原は世界的にも有名で、毎日たくさんの外国人観光客が来ます。

ホビーやフィギュア、電気部品の店などが揃う秋葉原ラジオ会館では「秋葉原らしさ」を存分に堪能できます。

秋葉原駅から隣の御徒町駅を結ぶ路線の下にある2k540(ニーケーゴーヨンマル) AKI-OKA ARTISANにも注目です。

「ものづくり」をテーマとした空間で、手作り感のあるここでしか買えないような商品を販売する約50店舗のお店が並んでいます。

その他、人気の観光スポットとして神田明神やガチャガチャショップ 秋葉原店などがあります。

■■24.神田



「かんだ」と読みます。

神田駅は1919年に作られた千代田区にある駅です。

1日の利用者数は、81,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第19位です。

人気が高い観光スポットは、日本橋、三井記念美術館、日本橋三越本店、榮太樓總本舗、マーチエキュート神田万世橋、小津和紙、日本銀行本店、コトブキヤ 秋葉原館、海洋堂 ホビーロビー東京などがあります。

その中でも、小津和紙は多くの外国人観光客に人気です。

小津和紙は1653年創業の和紙専門店です。

全国の手漉き和紙を中心に絵画・書道・工芸・インテリアなど様々な用途に使える和紙が揃っています。

和紙というのは日本古来の製法によって作られた紙のことです。

手漉きというのは機械ではなく人の手によって作られることを意味します。

また手漉き和紙体験工房や展覧会が行われる小津ギャラリー、紙と小津の関わりを展示公開している「小津史料館」など見どころも多いのが特徴です。

■■25.東京



「とうきょう」と読みます。

東京駅は1914年に作られた千代田区にある駅です。

1日の利用者数は、346,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第3位です。

東京駅の観光スポットは数多くありますが、特に人気が高いのは、東京駅の赤レンガ駅舎とエキナカ商業施設であるグランスタです。

「エキナカ」とは、鉄道会社が「駅の中」で展開する商業スペースのことです。

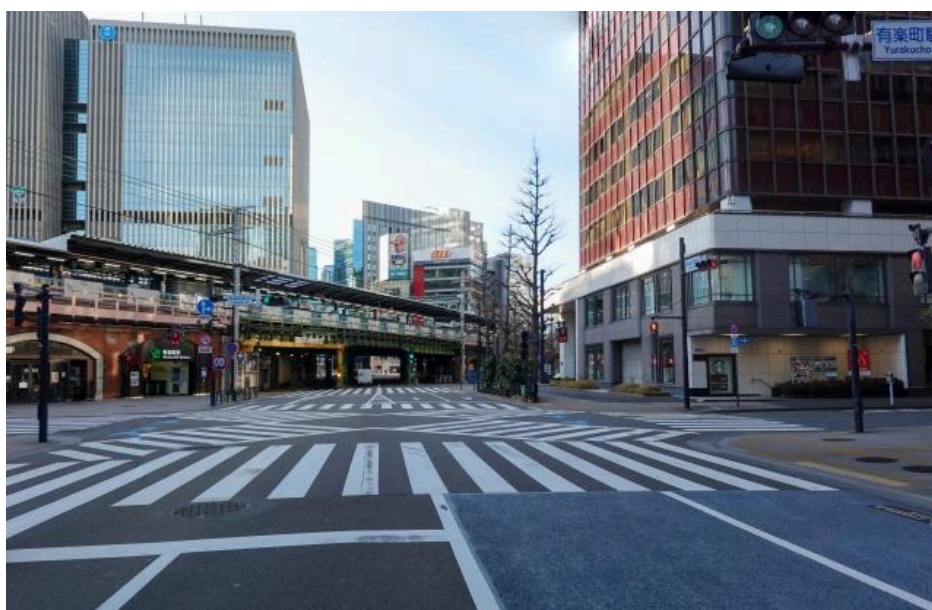
赤レンガ駅舎は、1914年創建時の姿に復元された赤レンガ造りの東京駅の丸の内駅舎で、大きな見どころとなっています。

グランスタは、駅から出なくても買い物が楽しめるのも特徴的です。

駅の外も、丸の内口側には日本郵便が手掛けるKITTEがあり、八重洲口側には2023年3月にオープンした東京ミッドタウン八重洲があるなど、大型の商業施設が充実しています。

その他、待ち合わせ場所としても有名な「銀の鈴」、インターメディアテック、帝国劇場、新丸ビル、和田倉噴水公園、丸の内仲通り、東京駅一番街、東京ステーションギャラリーなど、多くの観光スポットがあります。

■26.有楽町



「ゆうらくちょう」と読みます。

有楽町駅は1910年に作られた千代田区にある駅です。

1日の利用者数は、117,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第11位です。

皇居や銀座が近いので、のんびり散歩したり買い物をするにはとても良い場所です。

観光スポットとしては、三菱一号館美術館、住吉神社、有楽町マリオン、日比谷公園、日比谷シャンテ、帝国ホテル、出光美術館、東京宝塚劇場などが人気が高いです。

その他、特におすすめスポットを2つ紹介します。

・雪國商店 新潟食の蔵

『雪國商店 新潟食の蔵』では、雪国の美味しい食品を取り扱っているアンテナショップです。新潟県を中心に、寒い地方ならではの優れた保存食品や地酒などが並んでいます。有楽町で雪国を身近に感じられる暇つぶしスポットになっています。

・日比谷OKUROJI

隠れ家的な空間として誕生した「日比谷OKUROJI」は、有楽町駅から新橋駅にかけて繋がる高架下にあります。

明治時代からあるレンガのアーチが特徴的で、約300mの空間に約40店舗の選りすぐりのお店が入っています。

有楽町駅からすぐなので、暇つぶし時間にも足を運びやすい場所です。

■■27.新橋



「しんばし」と読みます。

新橋駅は1909年に作られた港区にある駅です。

1日の利用者数は、193,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第6位です。

「新橋」と聞いて日本人の多くは「サラリーマンの街」をイメージします。

それだけサラリーマンが多いです。

サラリーマンとは「仕事をする人」を意味する和製英語です。

新橋は、築地場外市場にもっとも近い山手線の駅です。

築地場外市場のおすすめはたくさんありますが、すしざんまい 本店、きつねや、築地 山長、まぐろや黒銀築地本店、おにぎり屋 丸豊、築地コロッケなどです。

「築地そらつき」というお店の築地大福と築地いちご大福はとてもおいしいので、是非食べてみてください。

和菓子といえば、もなかで有名な「空也」も近くに 있습니다。

自家製の小豆のつぶし餡と、香ばしい焦し皮のもなかで、日本人のみならず外国人観光客からも大変な人気です。

その他、新橋周辺の観光スポットとして人気が高いのは、烏森神社、新交通ゆりかもめ、SL広場、ニュー新橋ビル、築地本願寺などです。

■■28.浜松町



「はままつちょう」と読みます。

浜松町駅は1909年に作られた港区にある駅です。

1日の利用者数は、113,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第12位です。

浜松町はオフィス街ですが、多くの観光スポットがあります。

浜松町周辺の観光スポットといえば、増上寺です。

増上寺は江戸（現在の東京）がまだ小さな村だった1393年、江戸城（現在の皇居）のすぐ南西に建立されました。

域内には江戸三大名鐘の一つである「鐘楼堂」、アメリカ第18代大統領グラントによって贈られた「グラント松」などがあり見どころが多数。

中でも日比谷通りに面した「三解脱門（三門）」は、太平洋戦争の戦禍をくぐり抜けた建物の一つで国の重要文化財にも指定されています。

大殿本堂を中心とした伽藍と、背後にそびえる東京タワーとのコントラストが美しく、近年では外国人観光客にも人気の観光スポットとなっています。

その他、庭園もみじ園、汐留シオサイト・イタリア街、立ち飲み屋の老舗である秋田屋、東京湾クルーズなどがおすすめです。

東京湾クルーズは、日の出桟橋からは「シンフォニー」、竹芝ふ頭からは「ヴァンテアン」や「東京湾納涼船」（夏期限定）が出航しており、さまざまな東京湾クルーズが楽しめます。

■■29. 田町



「たまち」と読みます。

田町駅は1909年に作られた港区にある駅です。

1日の利用者数は、110,000人です。

山手線の中では1日の利用者数、第14位です。

田町駅はオフィス街ですが、周辺には、東京タワー、旧浜離宮恩賜庭園、芝公園などがあります。

田町駅から東京タワーまでは歩くと20分くらいかかります。少し遠いですが、ゆっくり散歩するのもいいかもしれません。

ちなみに、ひとつ前の浜松町駅からも20分くらいで東京タワーに到着します。

■30.高輪ゲートウェイ



「たかなわげーとうえい」と読みます。

高輪ゲートウェイ駅は2020年に作られた港区にある駅です。

1日の利用者数は、9,250人と山手線の中でもっとも少ない利用者数となっています。

山手線の中では1日の利用者数、第30位です。

近くには「泉岳寺」という有名なお寺があります。

このお寺には忠臣蔵というお話に出てくる赤穂浪士と呼ばれる人たちのお墓があります。

「忠臣蔵」は江戸時代の1700年頃に実際に起きた事件「赤穂事件」をもとにしています。

赤穂事件とは、吉良上野介(きらこうずけのすけ)という人物にたくさんイジメられたあげく、切腹させられてしまった殿様、浅野内匠頭(あさのたくみのかみ)。

この内匠頭の家来たち四十七人が、吉良の屋敷に討ち入って見事仇討ちをするというお話です。

浅野内匠頭の家来たちは仇討ちを果たしたあと、みんな切腹してしまいます。

忠義を尽くすという意味で、日本では現代でも語り継がれている有名なお話です。

泉岳寺には、浅野内匠頭と、その家来たちのお墓があります。

近くには、このお話をモチーフにした「切腹最中」という和菓子を販売する「新正堂」というお店があるので是非そのお店にも寄ってみてください。

「山手線」は、いかがでしたか？

今後の動画制作に活かしますので、感想を是非コメント欄から教えてください。

それでは、また別の動画でお会いしましょう。



Japanese-listening-SUSHI

